事業計画書

１　申請者の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ | | ○○○○○ | | | | | | | | |
| 名称 | | ○○○○○株式会社 | | | | | | | | |
| フリガナ | | フクシマ　タロウ | | | | フリガナ | | フクシマ　タロウ | | |
| 代表者  職・氏名 | | 代表取締役　　福島　太郎 | | | | 代表者  職・氏名 | | 代表取締役　　福島　太郎 | | |
| 事業所所在地 | | 〒×××‐××××  ××県××市×××‐× | | | | | | | | |
| 代表者住所 | | 〒〇〇〇－〇〇〇〇  〇〇県〇〇市〇〇〇－〇 | | | | | | | | |
| 事業所  電話番号 | | （０２４）○○○－○○○○ | | | | 事業所  電話番号 | | （０２４）×××－×××× | | |
| 電子メール  アドレス | | xxxxxxxx@――.co.jp | | | | URL | | http://www.xxxxxxxx.com/ | | |
| 連絡先  （上記申請者と異なる場合に記入してください） | フリガナ | |  | | | | 所在地 | | 〒 | |
| 担当者  氏名 | |  | | | |
| 電話番号 | | （　　　　）　　　－ | | | | FAX番号 | | （　　　　）　　　－ | |
| 電子メール  アドレス | |  | | | | URL | |  | |
| 設立年月日 | 年　　月 | | | 資本金 | 万円 | | | | 従業員数 | 人 |
| 現在の業種・業務内容 | | | | | | | | | | |
| ○○の製造・販売 | | | | | | | | | | |
| 事業者の略歴 | | | | | | | | | | |
| ○○年○月　○○○株式会社　創業  ○○年○月　自社経営の販売所設立  ○○年○月　○○、△△製造開始  ○○年○月　株式会社×××に改名 | | | | | | | | | | |
| ２　事業内容  （１）事業明細表（個別表）   |  |  | | --- | --- | | 事業の内容 | 1. 〇〇を使用した〇〇〇〇の開発   ××をターゲットにした△△が特徴の○○を使用した新商品を開発する。これまでの××とは違った□□に合う商品づくりを行う。 | | 1. パッケージ等作成   ターゲットに好まれる××を特徴とした新商品〇〇〇〇のパッケージを「ふくしまクリエイターズバンク」登録クリエイターの〇〇〇氏に依頼して作成する。自社の△△としてPRする。 | | 1. 商談会等への出展   毎年〇月頃〇〇〇で開催されている△△に出展。新商品〇〇〇〇をＰＲする。 | | 事業の目的及び期待される効果等 | 〇〇は××地方では◯◯として古くから製造されているが、地元特産の△△△を使った丸々として製品化する子とにより、△△△を原料としてだけでなく、付加価値のある商品にすることで原料生産者が安定した収入を得られ、次世代の担い手確保に寄与する。 | | 事業の目標数  （具体的な数値） | ・新商品〇〇〇〇を〇個以上開発  ・△△商談会に出展し、集客人数〇〇人、商談数×件を目標とする。 | | 事業予定期間 | (着手)　　年　　月　　日  (完了)　　年　　月　　日 |   注）・「事業の内容」に記載する事項については、実施する事業ごとに記載すること。  ・「事業の内容」は具体的に記載し、必要に応じて行を追加すること。  ・「ふくしまクリエイターズバンク」登録クリエイターを活用する場合、「事業内容」内にクリエイター名を明記すること。  ・「事業予定期間」欄には、支払いを含んだ完了予定日を記載すること。 | | | | | | | | | | |

３　対象とする事業の詳細

|  |
| --- |
| （１）事業の対象となる商品 |
| 地元産○○◯○を使った○◯○○（品名：○○○○（予定）） |
| （２）事業を行うこととした動機及び現状  （事業実施をするという決断に至った経緯や考え方等をわかりやすく、簡明に記載すること） |
| ○○は××地方では◯◯として古くから製造されている。当社においては、地元特産の△△△を使った○○として製品化できないか、以前より検討を重ねてきたが、このほど当社の技術部において、△△△の××加工の目処が立ち、商品化の可能性がでてきた。現在地元市場に類似の商品は殆どなく、こだわりの地域産品を求める需用が一定程度見込めると考え、商品化に取り組むこととなった。 |
| （３）商品の特徴（特にお客様に伝えたいセールスポイント） |
| ◯◯◯は◯◯地方で◯◯年の歴史を持つ伝統工芸で、生活に自然と溶け込むデザインの美しさとハンドメイドならではのあたたかさを感じていただける。 |
| （４）商品の将来構想  （希望する販路及び主なターゲット、自社の誇る技術力や他社にない技術力等を含め記載すること） |
| 原料の生産から商品化まで、自社内ですべての処理が可能であり、生産体制の充実により、より安定した生産をすることができる。今後も販売会等によるマーケティングで商品改良を進め、お取り寄せ・贈り物通販商品としても安心して利用いただけるよう商品力を高めていきたい。 |
| （５）自己PR（商品に対する想いや、特にアピールしたいことについて自由に記載すること） |
| 地域の特産品を使った新商品の開発・販売を積極的に行い、東日本大震災等の影響により低下した福島県産品のPRと販路拡大に寄与していきたい。 |

５　事業スケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　月　　日 | 作　　　業　　　内　　　容 |
| ◯◯年◯◯月◯◯日  ～◯◯年◯◯月◯◯日 | 原材料の確保 |
| ◯◯年◯◯月◯◯日  ～◯◯年◯◯月◯◯日 | 試作品の製造 |
| ◯◯年◯◯月◯◯日  ～◯◯年◯◯月◯◯日 | ◯◯◯◯の検討 |
| ◯◯年◯◯月◯◯日  ～◯◯年◯◯月◯◯日 | 求評会の実施  商品の改良 |
| ◯◯年◯◯月◯◯日  ～◯◯年◯◯月◯◯日 | 展示会への出展 |
| ◯◯年◯◯月◯◯日  ～◯◯年◯◯月◯◯日 | 事業完了・実績報告 |

**※補助事業は令和８年１月末日までに終了してください。**